



環境省

---

## 第8回 グリーン購入・環境配慮契約の導入、実施に向けた支援

---

令和3年3月

環境省 大臣官房 環境経済課



## ● 組織的に取り組むには・・・

グリーン購入調達方針や環境配慮契約方針を策定することが有効

## ● ところが・・・

地方自治体の方針策定率

グリーン購入調達方針・・・26.8%

環境配慮契約方針・・・7.0%

方針策定時の課題

- 人員不足
- 参考情報の不足
- 調達コスト増加の懸念

方針策定のために必要な支援

- 方針策定のための情報提供  
(マニュアル、手順書、仕様書例、  
他団体の事例等)

出典：地方公共団体のグリーン購入に関するアンケート調査（令和元年度：環境省）

## ● 導入・実施を促すために・・・

- 実務支援者\*を派遣
- 方針策定や見直し等の実務を支援
- 平成26年度から実施

\*グリーン購入法及び環境配慮契約法に関する知識または経験を有する者

目的	グリーン購入及び環境配慮契約の取組の支援
対象	地方公共団体（広域的に取り組む複数の地方公共団体も可）
支援内容	<p>支援団体の要望に対応 （支援例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調達方針や契約方針の策定</li> <li>・調達方針や契約方針（品目・基準等）の見直し</li> <li>・調達実績を把握するための手法の構築・導入</li> <li>・他の部署・担当者に周知するための手引書の作成</li> <li>・職員向け説明資料の作成、説明会の実施</li> <li>・域内の市町村の調達方針や契約方針の策定の補助</li> </ul>
支援方法	<p>実務支援者が訪問し、現状や課題を把握した上で、担当者、関係部署等と協議し、他団体の事例を紹介しながら、導入・発展に向けたプロセス、取り組みを支援する。</p> <p>期間中、3回程度の現地訪問と必要に応じて電話やメール等でのやり取りを行う。</p>
期間	8月～翌年1月（令和2年度）

- **取組状況の診断とアドバイス**
- **他の地方公共団体の取組事例の情報提供**
  - ✓ 調達方針
  - ✓ 調達実績の集計書式
  - ✓ 調達方針策定を庁議へ諮るための書式・内容
  - ✓ 入札仕様書（物品、役務等）
- **グリーン購入法の判断の基準の解説**
- **関係部署との協議（実務支援のミーティング内）**

- **各品目の調達状況の把握（担当課・調達方法、調達基準、実績把握等）**
- **周辺状況の把握（他団体の事例、県内自治体の策定状況等）**
- **関係課との協議（環境、財政、契約等）**
- **事業者への照会（想定する基準への対応状況）**

例：

- ✓ 植物油インキはコストアップにならないか？
- ✓ 現在調達している封筒の古紙パルプ配合率は？
- ✓ グリーン購入法の基準を満たした印刷用紙を手配可能か？
- ✓ 裾切り基準（環境配慮契約－電力）に当てはめると何点か？

- **調達方針・運用方法の検討（範囲、基準、調べ方、実績把握方法等）**

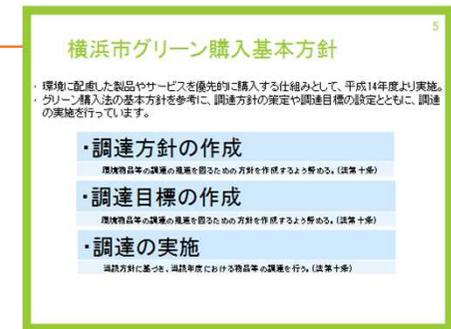
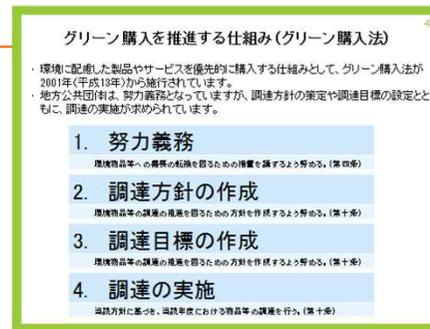
例：

- ✓ 品目数をどこまで広げるべきか？
- ✓ グリーン購入法の基準のとおりとするか、環境ラベルを採用するか？
- ✓ 商品の調べ方を各課担当者へどう周知するか？
- ✓ グリーン購入の記録を調達フローにどう盛り込むか？

例：グリーン購入調達方針を新規に策定する場合

初回	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>現状把握</b> (品目毎の購入方法 (一括・個別)、購入担当窓口、購入決裁手順、品目毎に参照している情報 (カタログ、ホームページ等)、発注仕様書の記載内容、実績把握の有無等)</li><li>• <b>支援内容の確認</b></li><li>• <b>次回までの作業内容、スケジュールの確認</b></li></ul>
2回目	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>1回目の打ち合わせ内容の確認</b></li><li>• <b>調達方針 (案)、運用・周知方法等の検討</b></li><li>• <b>次回までの作業内容、スケジュールの確認</b></li></ul>
3回目	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>調達方針 (案) の修正事項の反映確認</b></li><li>• <b>職員研修</b></li></ul>

<p>支援を受ける背景</p>	<p>特定調達物品の調達率100%を目指す中、職員の意識が特定調達物品に偏っていること、グリーン購入法の内容が専門的なことから、製品の環境情報や、製品情報の収集方法・判断の仕方について、職員の周知・徹底を図る必要があった。</p>
<p>成果物</p>	<p>職員向けeラーニング研修資料の作成                  ・研修資料 基礎編（10分）、実務編（10分）</p>



## 概要

- 受講時間 基礎編10分・実務編10分
- 研修期間 (28年度) H28.5～7  
(29年度) H29.5～H30.3
- 受講者数 約1,446人（累計）

## 効果

職員のグリーン購入や、環境レベルに対する理解が深まり年度当初の問い合わせ件数が大幅に減少

# 実務支援の事例（平成28年度：函館市）

支援を受ける背景	全庁的に取り組んでいるが、目標の調達率85%を達成できず停滞していた。調達目標の達成に向け、より分かりやすく、実効性のあるガイドラインとするための見直し、より正確で簡易な調達実績の把握手法を構築する必要があった。
成果物	函館市グリーン購入推進ガイドライン

3. 文房具	
対象品目	判断基準
シャープペンシル	(1)軸材に再生プラスチックを使用したもの (2)芯を最後まで無駄なく使えるもの
シャープペンシル替芯	ケースに再生プラスチック、古紙を使用したもの
ボールペン	(1)軸材に再生プラスチックを使用したもの (2)芯を交換できるもの
マーキングペン	(1)軸材に再生プラスチックを使用したもの (2)インクの補充交換ができるもの(蛍光ペン、筆ペン)
鉛筆	軸材に木の端材や古紙を使用したもの
スタンプ台	(1)ケースに再生プラスチックを使用したもの (2)インク、液が補充できるもの
朱肉	(1)ケースに再生プラスチックを使用したもの (2)インク、液が補充できるもの
印章セット	液が補充できるもの
定規	再生プラスチックを使用したもの
トレイ	再生プラスチックを使用したもの
消しゴム	本体に非塩化ビニール材、ケースに再生紙を使用しているもの
ステーブラー	(1)カバーに再生プラスチックを使用したもの (2)針を使用せずに紙で綴じるもの (3)廃棄の際に分離・分別の工夫がなされているもの
速射式クリップ	本体に再生プラスチックを使用したもの
事務用修正具(テープ)	(1)本体に再生プラスチックを使用したもの (2)消耗品が補充できるもの
事務用修正具(液状)	ケースに再生プラスチックを使用したもの
クラフトテープ	(1)貼ったままほがさずに再生紙として再生可能なもの (2)本体については古紙パルプ配合率40%以上
粘着テープ(セコハンテープ)	紙管(紙芯)部分に再生材を使用していること



用途	対象品目	判断の基準となるラベル	
		優先順位1	優先順位2
筆記具	<a href="#">シャープペンシル</a> ノック式(ホルダー式)、回転式、複合筆記具等	  グリーン購入法適合商品 ※カタログ等により表記が異なる。   エコマーク	 「エコ商品ねっと」掲載商品    森林認証材・紙  
	<a href="#">シャープペンシル替芯</a>		
	<a href="#">ボールペン</a>		
	<a href="#">マーキングペン</a> 蛍光ペン、油性マーカー、水性マーカー、ペイントマーカー、名前書き用マーカー、サインペン、ホワイトボード用マーカー、OHP用マーカー、筆ペン、万年筆等		
	<a href="#">鉛筆</a> ・色鉛筆含む ・クレヨン、クレパスは対象外		
	<a href="#">スタンプ台</a>		
	<a href="#">朱肉</a>		

支援を受ける背景	地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、温室効果ガスの排出量削減等に取り組んでいるが、人口増加や施設の新設等により、温室効果ガスの排出削減が難しい状況にあった。 そのため、電力の環境配慮契約方針を策定することを希望していた。
成果物	つくば市電力の調達に係る環境配慮契約方針 （評価項目等報告書、結果通知書）
評価項目	基礎排出係数、調整後排出係数、再生可能エネルギー電気の割合で 合計180点満点中、115点以上の事業者が入札参加できる。

## 支援の中で実施したこと

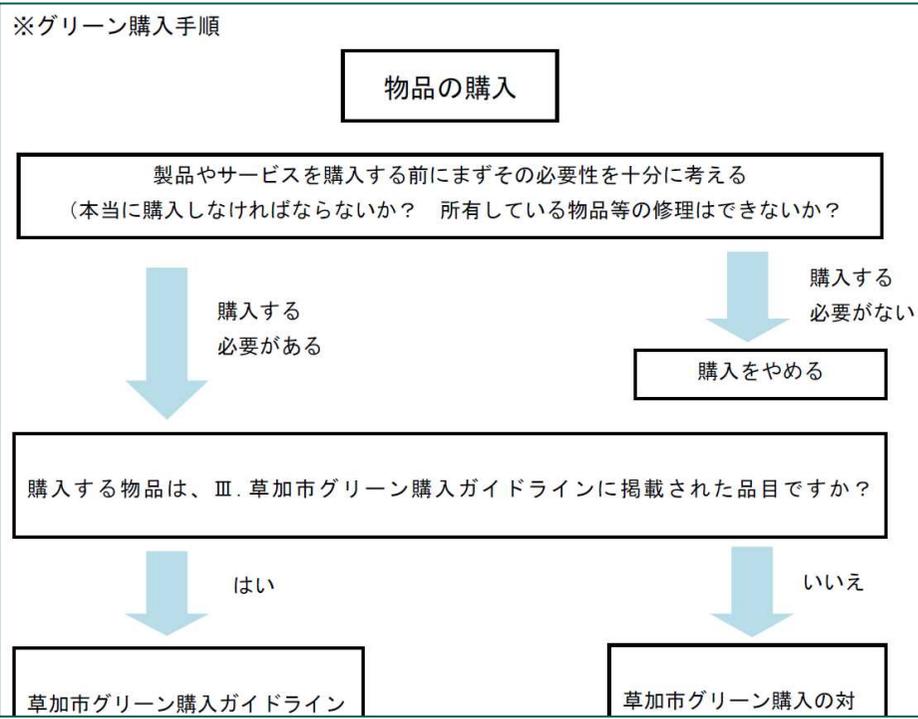
- 他団体の事例収集
- 事業者アンケート（グループ分けの基準、入札に参加しやすい電力規模）
- 既存契約内容の整理とグルーピング
- 事業者登録に向けた広報

## 効果

- コスト・CO2を削減
- 業務の簡略化（請求書の一本化）
- 環境施策への信頼感

# 実務支援の事例（平成30年度：草加市）

<p>支援を受ける背景</p>	<p>26年度に方針を策定し、グリーン購入に取り組むことを定めている。対象品目が多いことや、実績報告が職員の負担になっていることが課題となっていたため、職員の負担軽減に焦点を絞り、現状に即した調達品目の見直しや実績報告様式の変更等の改定を行う必要があった。</p>
<p>成果物</p>	<p>草加市グリーン購入基本方針、調達方針、グリーン購入ガイドライン</p>



### Ⅲ.草加市グリーン購入ガイドライン

分野	番号	調達品目	単位	判断基準	参考となるラベル等
1 紙類	6	1-1 コピー用紙	枚	<印刷・情報用紙> 次の1, 2のいずれかに該当すること。1, 2が難しい場合は3に該当すること。  1 エコマーク認定商品であること 2 グリーン購入法適合品(総合評価値80以上)であること 3 FSC森林認証制度、間伐材マーク、PEFC森林認証のいずれかのラベルが付いていること	エコマーク FSC森林認証制度 間伐材マーク PEFC森林認証プログラム R100 Rマーク
		1-2 フォーム用紙	箱		
		1-3 インクジェットカラープリンター用塗工紙	枚		
		1-4 塗工されていない印刷用紙	枚		
		1-5 塗工されている印刷用紙	枚		
		1-6 トイレ用ペーパー	個		
2 文具類	70	2-1 シャーペン	本	<文具類> 次の1, 2のいずれかに該当すること。1, 2が難しい場合は3, 4のいずれかに該当すること。  1 エコマーク認定商品であること 2 グリーン購入法適合品であること 3 消耗部分の交換・補充ができること 4 消耗部分の交換品・補充品であること	エコマーク PETボトルリサイクル推奨マーク
		2-2 シャーペン芯	個		
		2-3 ボールペン	本		
		2-4 マーキングペン	本		
		2-5 鉛筆	本		
		2-6 スタンプ台	個		
		2-7 朱肉	個		
		2-8 印箱	個		
		2-9 公印	個		
		2-10 ゴム印	個		
		2-11 回転ゴム印	個		
		2-12 定規	本		
		2-13 トレー	個		
		2-14 消しゴム	個		
		2-15 ステープラー	個		
		2-16 ステープラー針リムーバー	個		
		2-17 連続クリップ(本体)	個		

**以下のような課題をお持ちの地方公共団体の皆様に御利用いただきたい事業です。**

- グリーン購入及び環境配慮契約の方針を作成したいが、方法がわからない。
- 関係部署との調整に自信がない。
- 仕組みが形骸化していて、実績を上げる運用方法に変えたい。
- 地域循環共生圏や温暖化対策実行計画等、他の計画と関連づけた策定・見直しを行いたい。
- 地元の産業育成や他の施策と絡めたグリーン購入に取り組みたい。
- 地域住民に向けてグリーン購入を普及させたい。

**グリーン購入や環境配慮契約の取組の導入や実施をするのであれば、外部リソースを活用するのが効率的。**

**過去の支援事例の成果物は、環境省のホームページに掲載しています。**

環境省ホームページ

<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/support.html>



環境省